■ 鞍手郡植木支部立党式

豫而準備中の処準備成り五月十日立党式を兼ねて黄龍會を開催した。党より多数出席應援した。

稿成分子は同地の炭山の坑夫諸君及び水平社同人諸君である。

■ 勞農党対策委員選出

勞働農民党が三月五日大阪に於て生誕して以来大衆の支持を得て益々発展の曙光があるに就き党に於ても立党の精神に鑑み積極的に之を支持する為め五月十二日の中央委員會に於て之が対策実行委員五名を選出した

▲委員、浅原健三、河島真二、光本汎、堂本石志、亀岡長夫部

■ 民憲党解体を声明す。

六月七日八幡市同志會本部に於て開催の福岡縣禁産[illegible]會の席上に於て民憲党代表堂本、河島両君に依つて勞農党支部構立の上は民憲党は解体する意志を有する旨正式に発表す。

■ 民憲党支部組織運動一時中止

勞農党支部組織運動が急激に進渉しつゝある現状と之を支持する意志を明白にする為め、本年三月より着々準備を整へつゝあつた各地の支部組織運動は凡ての準備なり愈近日中立党式を挙ぐる迄でに進渉して居たが前記の理由で特に各団体の誤解を招く慮あるに付き自発的に立党式は見合す事となつた。

■ 青年訓練所予算反対

六月廿五日開會の八幡市會に、七月一日より全国一斉に設置せらるし青少年訓練所設置に対する予算案（予算總額八千三百四十九円）が上提せられた

之より曩執行委員會に於て之が対策を決定した。即ち訓練所設立には無産階級の立場よりして徹底的に反対なれども市民の大部分は猶之が設置を希望しつゝあるに付き市會に於ては之に反対を唱へず率に予算の修正（総予算八千三百四十九円の内国庫補助一千五百十五円あるが故に市も亦国庫補助金と同額を支出せよの大削減案）のみに止め市會に於て訓練所の内容を曝露する事に決した

之の方針に依つて堂本君先づ原案に反対し予算の大削減案を出し訓練所五ヶ所を二ヶ所に縮少せよと叫び、長尾君は勞働者は終日勞働して疲れきりて居るのに訓練所に至りて単国主義の教育を受けるを好まずと一々練訓所の内容を曝露し、亀岡君は市長は勅令〳〵と云ふが勅令なれば凡て行はなければならないのなれば幾多の勅令で未だ実行されて居らない者が多くある、殊に本市の如きは多くの社會政策的事業が未ず一として完成せられて居らない故に斯の如き多額の予算は之が削減して勞働都市として緊急なる社會施設へ費せと猛烈に原案に反対したが採決の結果、政憲の反対の結果原案通り可決せられて修正案は破れた。

此日、党員、勞働組合員、青年同盟員、青年團の傍聴で傍聴席満員。